

## 記者発表事項

部 局 名	薬学部 (徳島大学地域再生塾)		
責 任 者	薬学部長		
報 道 タ イ ト ル	学生が取り組む地域振興事例		
報 道 概 要	<p>徳島大学と那賀町が連携して那賀町延野に開設している徳島大学地域再生塾(塾長ニ高石喜久 薬学部長)では、徳島大学学生と地域再生塾塾生の協働した取り組みとして、「第55回徳島大学常三島祭」に模擬店を出すことを決めた。</p> <p>地域再生塾で開設している3講座の内、「まちの種づくり」教室(大学院ソシオテクノサイエンス研究部山中英生教授 担当)では、塾生と都市デザイン研究室に所属する学生による「まちの種づくり」資源調査を実施するなど、塾生との交流の中で学生の感性を地域作りに生かす取り組みを行っている。</p> <p>一方、「地域特産品・資源の有効利用」教室(高石教授)では、那賀町の農産加工グループ「ビーンズあい」が作る「お萩」を、地元では「はんごろし」と呼んでいることに注目して商品名として売り出すことを提案、同時に塾生による「丹生谷応援団」を結成して町内イベントなどでの販売を応援している。</p> <p>この程行った二講座の合同授業で、「はんごろし」ほかの那賀町の産品を大学の学園祭で販売する案が出され、11月3日と4日(10:00～16:00)に徳島大学常三島キャンパスに模擬店を出すことになった。</p> <p>模擬店の設営は学生が担当し、丹生谷応援団(塾生)が幟と商品を運び込む。</p> <p>「ビーンズあい」のメンバーは、当日藍場浜で開催されている「阿波の狸祭り」に出店するため参加できない見通しであるが、渋柿を練り込んで作るお餅「柿のもち」(秋季だけ製造)を「はんごろし」同様に当日の朝製造して塾生に託す。</p> <p>ほかにも、町内各グループの手作りの品や野菜の直売を予定している。</p> <p>詳細については、下記にお問い合わせ下さい。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>真田純子 &lt;sanajun@ce.tokushima-u.ac.jp&gt;          徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部          都市デザイン研究室 TEL 088-656-7578          又は          那賀町企画情報課          西 悦子          TEL:0884-62-1184 FAX:0884-62-1177          E-Mail:etsuko-nishi@town.tokushima-naka.lg.jp</p>		
備 考			
詳細取材窓口	担当者所属	薬学部	担当者氏名 高田栄治